



# GT Riding Pleasure Personified

GSX-S1000GTの「GT」は、快適に長距離走行できる“Grand Tourer(グランドツアラー)”を意味する。

機敏性、安定性、快適性、操安性、コネクティビティ、そして洗練されたスタイリングを高次元で融合。

高度な電子制御システムと繊細なエアロダイナミクスの追求により、快適に長距離ツーリングを楽しめる。

さらに、タンデムツーリングの楽しさや純正アクセサリ(別売り)のサイドケースへ十分な荷物を積載できる利便性は、ライダーの走る喜びを大いに引き出してくれる。



## バイクとの一体感を生み出す電子制御システム

電子制御システムS.I.R.S.(スズキインテリジェントライドシステム)\*を搭載。

走行経験のレベルだけでなく、路面の変化やライダーの好みに応じたパフォーマンス特性を最適化することが可能。

ライディングに集中できるようS.I.R.S.がアシストすることで、ライダーの疲れを軽減し、走る楽しさをさらに感じることができる。

\*S.I.R.S.(スズキインテリジェントライドシステム)とは、スズキの電子制御システムの総称です。

### 電子制御スロットルシステム

街中からツーリング、タンデムライディングなど様々なシーンで、ライダーに忠実に応えるスロットルフィーリングを実現。このシステムの優れたコントロール性を活用することで、SDMSの各モードを最適化。

### 双方向クイックシフトシステム

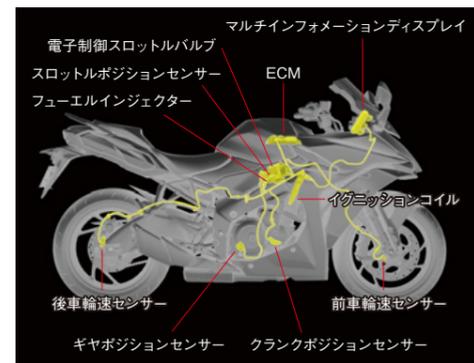
ライダーがクラッチやスロットル操作をせずにシフトアップ/ダウンが可能。シフトアップ時、滑らかでスピーディなシフトアップが可能となり、ほぼ連続的な加速を得ることができる。シフトダウン時は、スロットルのブリッピングやクラッチ操作をすることなく、スピーディかつスムーズなシフトダウンを行うことができる。ギヤシフトを繰り返す状況でのクラッチレバーの操作回数を削減し、ライダーの疲労を大きく軽減することで、ライディングにより集中できる。システムをオフにすることも可能。



### スズキトラクションコントロールシステム (STCS)

路面の状況やライダーの経験値などに合わせて、5段階(+OFFモード)からトラクションコントロールの介入レベルが選択可能。エンジン出力を効率よく路面に伝え、より快適なライディングを楽しむことができる。

●トラクションコントロールシステムは、あらゆる条件下で後輪のスリップ(スピン)を完全に制御したり転倒を防止したりするものではありません。



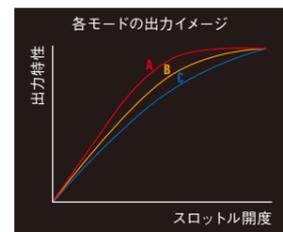
### クルーズコントロールシステム

スロットルを操作せずに設定速度を維持できる機能。2速以上で30km/h～の速度設定が可能。これにより、長距離を快適に走行できる。システム状態はディスプレイに表示され、左ハンドルスイッチ(+/-)を使って簡単に速度の調整が可能。セットした速度をキャンセルした後、前回セットした速度に戻すレジューム機能も装備。



### スズキドライブモードセレクター (SDMS)

3つの走行モードから選択し、エンジン制御マップの切替えが可能。ライダーの好みに応じたモードを選択することでライディングをサポート。



### Aモード (アクティブ)

最もシャープなスロットルレスポンスであり、すべてのスロットル開度において最大のエンジン出力が得られる特性。スポーティな走りを味わうことができる。

### Bモード (ベーシック)

Aモードより中間のスロットル開度においてスロットルレスポンスがややマイルドな特性。市街地走行やツーリングなどに適用するようチューニングされており、コントロール性が高いモードになっている。最高出力値は変わらない。

### Cモード (コンフォート)

Bモードより高いスロットル開度までスロットルレスポンスがマイルドな特性。最高出力値は変わらないが、非常に滑らかな加速が得られる。最も穏やかなスロットルレスポンスとトルク特性が特長。ウエットな路面や滑りやすい路面などでライダーの負担を軽減。

### ローRPMアシスト

発進時や低回転走行時に、エンジン回転数、ギヤポジション、スロットル開度、クラッチスイッチの情報を用いて制御。エンジン回転の落ち込みが緩和され、さらにスズキクラッチアシストシステム(SCAS)とあわせることによりスムーズな発進を実現。また渋滞時の低速走行や、Uターンの際もエンジン回転の落ち込みを感じにくくユーザーをサポート。

### スズキエージェスタートシステム

ワンプッシュで始動可能な機能。スターターボタンを押すと一定時間スターターモーターが回転。ECM(Engine Control Module)が始動状況を認識してスターターモーターを止める。

### ETC2.0車載器を標準装備

ディスプレイ内のインジケータで動作状態の確認が可能。本体はペリオンシート下に設置。

- ETC2.0車載器をご利用になるには、別途決済用の「ETCカード」と登録時の「セットアップ費用」が必要になります。
- クレジット会社によっては、ETCカード年会費が必要になる場合があります。
- ETC2.0サービスのセットアップが必要です。
- ETC2.0車載器でのご利用料金の決済を行う際、ICクレジットカードが必要になる場合があります。
- ETCレーンは、いつでも安全に停車できる速度(20km/h以下)で、十分な車間距離をとって通行してください。



●掲載の写真は、用品(別売り)装着車です。【樹脂サイドケースセット/カーニッシュ/サイドケースブラケット/ロックセット】

# グランドツアラーに相応しいパフォーマンス



## スーパースポーツのDNAを受け継いだエンジン

低回転域から高回転域まで全域で豊富なパワーを提供。高い出力を維持しながら平成32年(令和2年)国内排出ガス規制をクリア。電子制御技術との組み合わせによりエンジンをきめ細かく制御し、様々な状況にあった最適なトルクデリバリーを実現。高いスポーツ性能を持ちながら、ライディングの楽しさと高揚感のある加速性能を味わうことができる。



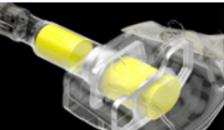
## スズキクラッチアシストシステム (SCAS)

スズキクラッチアシストシステム(SCAS)の採用により、ライダーの負担を軽減。傾斜したクラッチプレートドライブカムが内蔵され、加速時にはアシストクラッチとして機能し、エンジン出力を効率よく伝達しながらレバーの操作力を低減。長時間のツーリングでの疲労を軽減する。シフトダウン時には、クラッチプレートの圧力を下げスリッパークラッチとして機能し、スムーズなシフトダウンを実現。



## コンパクトなエキゾーストシステム

シャープな外観と五感を刺激するアグレッシブな排気音を演出。エキゾーストチャンバーは、2個のキャタライザーを配置しながらエンジン下部に収まっている。エキゾーストパイプ後方にスズキエキゾーストチューニング(SET)システムを搭載。



## グランドツアラーとしての高い資質

上質なツーリング体験を提供するべく開発。フローティングハンドルマウントやラバー付きフットレストの採用など、多岐に渡り振動抑止効果を追求。さらにシート・グラブバーの形状や材質にこだわり、振動を低減することでよりリラックスでき快適な長距離ツーリングを楽しめる。



## サスペンション

KYB製インナーチューブ外径43mmの倒立フロントフォークを採用。伸側/圧側ダンピング、スプリングプリロードの調整が可能なフルアジャスタブルとなっている。プログレッシブ特性のリンクタイプリアサスペンションは、伸側ダンピング、スプリングプリロードの調整が可能。様々な路面状況において、軽快かつ安定感のある特性を発揮。GSX-S1000GTにあわせ最適なセッティングとしたことにより、グランドツアラーに相応しい軽快なハンドリングと安定した走りを実現。



## フレームとスイングアーム

アルミ製ツインスパーフレームは軽快なハンドリングと高い接地性に貢献。また、アルミ製スイングアームは高い剛性と接地感を確保。シートレールは専用設計。ピリオンシートの位置を低くすることで、シート形状や厚さ、サイズ、そしてシートクッションにもこだわりタンデムライダーの快適性を追求。ボルト色にもこだわり、所有感を高めるデザインとなっている。



## ホイールとタイヤ

アルミ製キャストホイールは軽量な6本スポークを、タイヤはダンロップ製SPORTMAX Roadsport 2ラジアルタイヤを採用。タイヤの内部構造はGSX-S1000GTの重量、パフォーマンス、グランドツアラーとしての走りに適合するよう専用設計。さらに、フロント/リアのサスペンションセッティングとあわせ、優れたグリップ性、安定性、軽快なハンドリングを実現すると同時に、長距離走行時の快適な乗り心地にも貢献。



## ライディングポジション

アルミ製テーパーハンドルバーを採用。幅広のアップハンドルにより快適なライディングポジションを実現。また、シートは長距離走行時の快適性を最大限に追求。最適なポジションの取りやすさとスポーティなデザインを両立。



## ヘルメットホルダー

シート下に装備されたヘルメットワイヤーを使用し、駐停車時にヘルメットを掛けることができる。

●写真中のヘルメットは撮影用に用意したものです。ヘルメットホルダーを使用するときは、必ずヘルメットワイヤーを使用してください。ヘルメットホルダーにヘルメットを掛けたまま走行しないでください。形状、大きさにより掛けられないヘルメットもあります、ご購入の際はご確認ください。



## 楽しみが広がる多彩な機能。



デイモード



ナイトモード

### マルチインフォメーションディスプレイ

6.5インチフルカラー TFT液晶マルチインフォメーションディスプレイを採用。二輪車専用に開発されたディスプレイは、傷が付きにくく、明るい光の下での視認性を向上させる反射防止コーティングが施されている。ディスプレイは車両のシステム、設定、リアルタイムの運転状況を表示するだけでなく、専用アプリ「SUZUKI mySPIN」をインストールしたスマートフォンと連携することにより、電話の発信や、地図の表示、音楽の再生などを可能とした。液晶表示のアクセントとしてスズキ・オンロードスポーツのイメージカラー：ブルーを随所に使用。デイモード（白）とナイトモード（黒）の表示モードを手動または自動で切り替えることができるので、時間や走行状況に関係なく視認性を最大限に高める。ディスプレイの両サイドには、LEDインジケータが認識しやすいレイアウトで配置されターンシグナル、トラクションコントロールシステムなどを表示。また、マルチインフォメーションディスプレイの左横には、スマートフォン等の充電に便利なUSBソケットを装備。

●写真の小物は撮影用に用意したものです。アイドリングやエンジン停止中にUSBソケットを使用すると、バッテリーあがりの原因となります。



## スズキ二輪車初導入となる、二輪専用アプリ『SUZUKI mySPIN<sup>\*1</sup>』に対応。

スマートフォンにアプリをインストールし、6.5インチフルカラー TFT液晶マルチインフォメーションディスプレイと連携することで、運転状況などの情報だけでなく、地図やアドレス帳などのスマートフォンの情報を映し出すことが可能。

※1：「SUZUKI mySPIN」アプリは、iOS<sup>\*2</sup>、Android<sup>TM</sup><sup>\*3</sup>にも対応。 ※2：iOSは、Apple Inc.のOS名称です。iOSは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。 ※3：AndroidはGoogle LLCの商標です。



### SUZUKI mySPIN

左ハンドルスイッチのモード/設定スイッチより、設定・調整を操作することが可能。システムに登録されたサードパーティー製アプリをインストールして利用することにより、ツーリングの楽しみ方を多岐に広げることができる。

●「SUZUKI mySPIN」アプリは、Google PlayとApple Storeから無料でダウンロード可能です（通信料は別途必要）。音楽の再生や電話の発信には仕様を満たすワイヤレスヘッドセットが別途必要です。●サードパーティー製アプリの利用規約、機能に関するご質問は、アプリ開発元にお問い合わせください。●「SUZUKI mySPIN」アプリ上で動作するのは、「SUZUKI mySPIN」のシステムに登録されたアプリケーションのみです。●サードパーティーベンダーが提供するアプリケーションは有料プランの購入が必要な場合があります。●サードパーティー製アプリをインストールおよび使用するときは、それぞれのアプリの使用条件を参照してください。●安全のため走行中に画面を注視しないでください。画面を注視することは法律で禁止されています。※AppleおよびAppleロゴは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。App Storeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。 ※Google PlayおよびGoogle PlayロゴはGoogle LLCの商標です。



### 連絡先

発信者の名前や電話番号をディスプレイに表示。ワイヤレスヘッドセットを使って通話が可能。  
●発信の操作は安全な場所に停止する等、安全が確保された状態でのみ行ってください。



### カレンダー

スマートフォンで登録したカレンダー情報をディスプレイに表示させ、スケジュールやリマインダーを確認することができる。



### マップ

地図上で現在地の確認が可能。また、左ハンドルスイッチを操作しズームイン/アウトすることや、目的地を検索し、簡易な経路情報を得ることもできる。  
●ナビ機能は別途サードパーティー製アプリが必要。



### 音楽

システムに接続されたワイヤレスヘッドセットを使って、スマートフォンの音楽ライブラリから音楽を聴くことができる。システムには2台のワイヤレスヘッドセットが接続可能なので、タンデムライダーもその音楽と一緒に聴くことが可能。



### 電話機

左ハンドルスイッチの操作で電話番号を直接入力するか、発信履歴の表示から電話をかけることができる。また、電話を受けると、画面に「Incoming Call」ポップアップ（受信中）が表示。  
●停車中のみ電話番号を入力して電話をかけることができます。

# A GT Tour de Force

快適性に優れ、ライディングの楽しさを提供する真のグランドツアラーとして高いトータルパフォーマンスを視覚的に表現することを目指した。また、電子制御システムやスマートフォンとの連携など、高機能をもつGSX-S1000GTの洗練された知性を感じさせるデザインを視覚的に表現。高い走行性能とタンデムライダーへの快適性にもこだわり、エアロダイナミクスを追求。



## ウインドスクリーン

ツーリングでの高い防風性能とGSX-S1000GTのスタイリングに合ったデザインを両立。左右側面に沿って導入されたウインドディフレクターにより、ライダーの上半身に当たる風をコントロール。高速走行時の風圧や寒冷時の風、雨などによるライダーの負担を軽減。

## ミラー

高い空力性能とデザイン性を両立したミラーをカウルにマウント。ライダーの腕に当たる風を和らげるため、構成部品の強度は維持しながらディティールを最適化。また、後方確認時に視線の移動が少なく確認しやすい形状のおかげで、長距離走行などで疲労を軽減できる。

## モノフォーカスLEDヘッドランプ

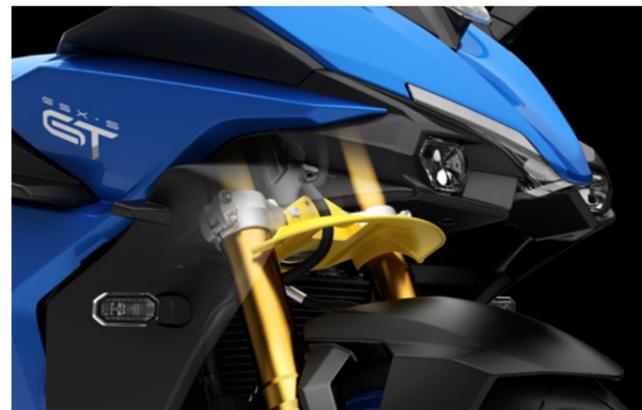
モノフォーカスタイプのLEDを左右に配置したヘッドランプ。エッジをきかせた六角形レンズのオリジナルカットにより印象的な美しい顔を作り出す。モノフォーカスタイプを採用することで小型かつ軽量に出来るため、スタイリングデザインの自由度が高くなり、一目でGSX-S1000GTだとわかる独自性の高い魅力的なフロントフェイスデザインの演出に貢献。

## LEDターニングナルランプ

フロントとリアのターニングナルはLEDを採用。バー形状のハウジングが特長。

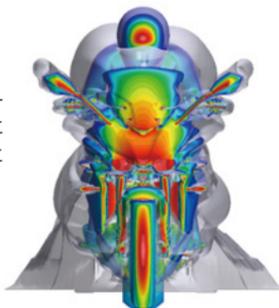
## ロアブラケットカバー

ステアリングステム下に整流板を配置し、風の巻き込みを軽減。ライダーへの負担を軽減するとともに、ハンドリングの向上(安定性)にも貢献。



## 快適性と走行性能が高次元で融合するエアロダイナミクス

エアロダイナミクスの徹底した追求により、高い防風効果を実現。これによりライダーの快適性が向上し、風の巻き込みなどによるストレスから解放されライディングに集中できる。



## LEDリヤコンビネーションランプ

薄くフラットなLEDを採用することにより、スレンダーなテールセクションをスタイリッシュに仕上げ、スタイリング全体の先進性に調和する。

## フューエルタンク

19Lの容量を確保することにより、高い航続距離性能を発揮。

「GT」という名に相応しい、上質なツーリング体験。



掲載の写真には、用品(別売り)装着車が含まれます。【樹脂サイドケースセット・ガーニッシュ・サイドケースブラケット・ロックセット】



トリトンプルーメタリック (YSF)



キャンディダーリングレッド (YYG)



ガラススパークブラック (YVB)

メーカー希望小売価格(消費税10%込み) **¥1,595,000** (消費税抜き¥1,450,000)

■メーカー希望小売価格には、保険料・税金(消費税を除く)・登録などに伴う諸費用は含まれておりません。 ■メーカー希望小売価格は参考価格です。販売価格は各販売店が独自に定めていますので、詳しくは販売店にお問い合わせ下さい。 ■メーカー希望小売価格は消費税10%にもとづく価格です。

## GSX-S1000GT SPECIFICATIONS (主要諸元)<sup>\*1</sup>

型式	8BL-EK1AA	
全長 / 全幅 / 全高	2,140mm / 825mm / 1,215mm	
軸間距離 / 最低地上高	1,460mm / 140mm	
シート高	810mm	
装備重量 <sup>*2</sup>	226kg	
燃料消費率 <sup>*3</sup>	国土交通省届出値:定地燃費値 <sup>*4</sup>	21.2km/L(60km/h) 2名乗車時
	WMTCモード値 <sup>*5</sup>	17.0km/L(クラス3、サブクラス3-2) 1名乗車時
最小回転半径	3.1m	
エンジン型式 / 弁方式	DTB1・水冷・4サイクル・直列4気筒 / DOHC・4バルブ	
総排気量	998cm <sup>3</sup>	
内径 × 行程 / 圧縮比	73.4mm × 59.0mm / 12.2	
最高出力 <sup>*6</sup>	110kW(150PS) / 11,000rpm	
最大トルク <sup>*6</sup>	105N・m(10.7kgf・m) / 9,250rpm	

燃料供給装置	フューエルインジェクションシステム	
始動方式 / 点火方式	セルフ式 / フルトランジスタ式	
潤滑方式 / 潤滑油容量	圧送式 / 3.4L	
燃料タンク容量	19L	
クラッチ形式	湿式多板コイルスプリング	
変速機形式	常時噴合式6段リターン	
変速比	1速	2.562
	2速	2.052
	3速	1.714
	4速	1.500
	5速	1.360
	6速	1.269
減速比(1次 / 2次)	1.553 / 2.588	
フレーム形式	ダイヤモンド	
キャスト / トレール	25° / 100mm	

ブレーキ形式(前・後)	油圧式ダブルディスク(ABS)・油圧式シングルディスク(ABS)
タイヤサイズ(前・後)	120/70ZR17M/C(58W)・190/50ZR17M/C(73W)
舵取り角左右	31°
乗車定員	2名

平成32年(令和2年)国内排出ガス規制に対応

- ※1:主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書の数値です。(シート高を除く)
- ※2:装備重量は、燃料・潤滑油・冷却水・バッテリー液を含む総重量となります。
- ※3:燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。
- ※4:定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。
- ※5:WMTCモード値は、発進・加速・停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。
- ※6:エンジン出力表示は[PS/rpm]から[kW/rpm]へ、トルク表示は、[kgf・m/rpm]から[N・m/rpm]へ切り替わりました。( )内は、旧単位での参考値です。
- 車体色は印刷のため、実物とは異なる場合があります。
- 仕様および装備は予告なく変更する場合があります。
- 掲載写真には、合成または特別に許可を得て撮影したものが含まれます。
- カタログ中の走行写真は、海外で撮影されたものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。

みんなが走る道だから

**SAFE & JOYFUL**

- ヘルメットを正しくかぶりましょう。
- 法定速度を守りましょう。
- ヘッドランプを昼間はロービーム点灯しましょう。
- 安全運行・遠征防止のため遠征改造は行わないようにしましょう。
- 定められた点検整備をしましょう。
- 部品説明書をよく読んで安全な運転をしましょう。

### あなたの走り方で燃費は決まります。

- 発進は、ふんわりアクセルを心がけましょう。
- 加速・減速の少ない運転をしましょう。
- 減速・停止時は早めのアクセルオフをしましょう。
- 余裕をもってゆっくり走りましょう。
- タイヤを適正な空気圧にして走りましょう。

スズキでは廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。  
※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金の負担はありません。※廃棄二輪取扱店に車両をお持ちの場合、取壊・運搬費用が別途必要となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問い合わせください。

●この印刷物を無断転載、無断使用することは法律で禁じられています。



一般社団法人 自動車公正取引協議会・会員



スズキの二輪新車(親族用車輪・電動アシスト自転車は除く)には、2年保証が適用されます。



●お買い求めは、確かな技術でお客様をしっかりとサポートする当店へ

お問い合わせ、ご相談はお近くのスズキ販売店、または下記お客様相談室まで。

スズキ株式会社 お客様相談室 ☎ **0120-402-253**

受付時間/9:00~12:00、13:00~17:00

※弊社お客様相談室におけるお客様の個人情報取り扱いについては、スズキ株式会社ホームページにて掲載しておりますのでご覧ください。(https://www.suzuki.co.jp)

**スズキ株式会社** 本社: 〒432-8611 浜松市南区高塚町300  
2023年10月現在 23PB-OCT 99999-10107-724